

としょかんだより

暖かな陽の光とともに、小さな虫やかわいらしい花草を見かける季節となりました。
 本年度も残りわずかになり、忙しい毎日ではないでしょうか？
 少しでも、図書館でゆったりとした時間を過ごしてください♪



March* 3月 としょかんカレンダー 4月 April

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20 <small>春分の日</small>	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29 <small>昭和の日</small>	30		

開館時間：午前9：00～午後5：00

平日・土日祝日ともに同じ時間になります。

休館日（月曜日が祝日の場合は開館します）

3月のイベント情報

- 3月 5日 (木) 子育て広場 絵本の読み聞かせ
場所 麻生公民館1階和室 午前10：30～
- 3月11日 (水) おいで楽しい絵本の時間（幼児向け）
場所 行方市立図書館2階幼児室 午前10：30～
- 3月12日 (木) 子育て広場 絵本の読み聞かせ
場所 行方市保健センター 午前10：30～
- 3月13日 (金) 子育て広場 絵本の読み聞かせ
場所 玉造公民館2階和室 午前10：30～



2026年本屋大賞ノミネート作品発表！！

- 『暁星』 湊 かなえ
- 『ありか』 瀬尾まいこ
- 『イン・ザ・メガチャーチ』 朝井 りょう
- 『失われた貌』 櫻田 智也
- 『エピクロスの処方箋』 夏川 草介
- 『殺し屋の営業術』 野宮 有
- 『さよならジャバウォック』 伊坂 幸太郎
- 『熟柿』 佐藤 正午
- 『探偵小石は恋しない』 森 バジル
- 『PRIZE—プライズ—』 村山 由佳

書籍名五十音順



※市立図書館では「本屋大賞ノミネート作品」のコーナーをご用意しています。

この機会にぜひ、書店員さんおすすめの本を読んでみて下さい。

新刊・おすすめ本



『いぬはりこくんの
たからさがし』
かのう かりん/作

からくさようちえんのいぬはりこくんたちが、お庭で特別な宝物を探しています。みんながつぎつぎと宝物を見つけていくなか、いぬはりこくんが持ってきたのは大好きな木の枝。ところがそれは木の枝ではなくて…。

第174回芥川賞&直木賞受賞作品

芥川賞 『時の家』 鳥山 まこと

青年は描く。その家の床を、柱を、天井を、タイルを、壁を、そこに刻まれた記憶を。目を凝らせば無数の細部が浮かび、手をかざせば塗り重ねられた厚みが胸を突く。ある家の記憶を紡いだ小説。『群像』掲載を単行本化。

芥川賞 『叫び』 畠山 丑雄

早野ひかるは「先生」に打ちのめされ、銅鐸と土地の来歴を学ぶ。かつてここには、満州に渡って「陛下への花束」を編み、紀元2600年記念万博を楽しみにしていた青年がいた。恋愛政治小説。『新潮』掲載に加筆修正。

直木賞 『カフェーの帰り道』 嶋津 輝

流行りに乗り切れない、長閑な「カフェー西行」で女給たちは朗らかに働いた。時代を映す鏡であった仕事「女給」を通し、大正から昭和を生きた市井の人生を描き出す。『紙魚の手帖』掲載に書き下ろしを加え単行本化。

今月の映画化書籍

木挽町の
あだ討ち



永井紗耶子

雪の降る夜、芝居小屋のすぐそばで、美しい若衆によるみごとな仇討ちが成し遂げられた。2年後、ある若侍が大事件の顛末を聞きたいと木挽町を訪れる。芝居者たちからの話から炙り出される真相は…。『小説新潮』掲載を書籍化。

『木挽町のあだ討ち』
永井 紗耶子/著

出演
柄本佑/渡辺謙 ほか
2026年2月27日(金)～

麻生・北浦各公民館図書室のお問合せ

行方市麻生公民館図書室

〒311-3832

行方市麻生1221

0299-72-1573

行方市北浦公民館図書室

〒311-1704

行方市山田2175

0291-35-3777